A大学看護学科卒業生のリカレント教育に対するニー ズ調査

| 大夕データ | 言語: jpn | 出版者: 公開日: 2023-03-31 | キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 尾崎, 雅子, 藤原, 桜, 中村, 由果理 | メールアドレス: 所属: | URL | https://kobe-tokiwa.repo.nii.ac.jp/records/1200

2-P-23

A 大学看護学科卒業生のリカレント教育に対するニーズ調査

尾崎 雅子¹⁾ 藤原 桜¹⁾ 中村 由果理¹⁾

人生 100 年時代を迎え、生涯にわたり知識やスキルを自主的に学び続けることが不可欠となっている。そこでリカレント教育が注目されている。A 大学看護学科でも卒業生を対象とする看護専門職のリカレント教育を検討している。本研究の目的は卒業生の動向とリカレント教育へのニーズ調査を実施し、大学のリカレント教育システムの構築の手がかりを得ることである。

2001 年に開設した短期大学から現在までの看護学科全卒業生 1310 人を対象に、リカレント教育に対するニーズ調査を実施した。その結果、212 人 (20.8%) の回答を得ることができた。学習ニーズは多岐にわたっていたが、学びやすい環境を整えること、卒業生個々の今までの活動を大学に還元できるような仕組みを作っていくこと、母校ならではの"親近感"を感じてもらうことなど、今後のリカレント教育のあり方ついて示唆を得ることができた。

¹⁾ 保健科学部看護学科